

令和6年 決算特別委員会

令和5年度

佐賀県歳入歳出決算概要説明



令和5年度佐賀県歳入歳出決算の概要を御説明  
申し上げます。

まず、一般会計の決算額は、

歳入 5,671億3,264万7,056円

歳出 5,529億1,682万1,371円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式  
収支額は、

142億1,582万5,685円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和  
6年度へ繰り越すべき額 46億8,771万3,143円 が  
含まれておりますので、これを差し引いた実質収支額は、

95億2,811万2,542円

となり、昭和51年度以降48年連続の黒字となった  
ところであります。

次に、一般会計の歳入決算額について申し上げます。

予算現額は、前年度予算からの繰越額

590 億 3,443 万 6,374 円 を加え

6,266 億 9,989 万 9,374 円 であります。

これに対し、

調 定 額 は 5,688 億 1,925 万 6,693 円

収 入 済 額 は 5,671 億 3,264 万 7,056 円

不納欠損額は 5,563 万 5,303 円

収入未済額は 16 億 3,097 万 4,334 円

となっております。

予算現額、調定額及び収入済額を前年度と比べますと、

予 算 現 額 は 8.8 パーセント、

607 億 9,772 万 3,400 円の減少

調 定 額 は 9.5 パーセント、

597 億 3,504 万 5,221 円の減少

収 入 済 額 は 9.5 パーセント、

598 億 2,483 万 1,260 円の減少

となっております。

収入済額の予算現額に対する収入率は、90.5パーセント、  
また、調定額に対する収入率は、99.7パーセントとなっ  
ております。

収入済額が前年度に比べ減少した主なものを申し  
上げますと、

衛生費国庫補助金の減少などにより、

国庫支出金 が 382 億 4,913 万 1,409 円の減少

教育債の減少などにより、

県 債 が 251 億 4,026 万円の減少

となっております。

収入未済額の主なものは、個人県民税などの

県 税 8 億 2,376 万 7,986 円

であります。

次に、一般会計の歳出決算額について申し上げます。

支出済額は 5,529 億 1,682 万 1,371 円 であり、

予算現額に対する執行率は、88.2パーセントとなっております。

翌年度繰越額は 585 億 7,541 万 8,263 円

不 用 額 は 152 億 765 万 9,740 円

となっております。

また、これらを前年度と比べますと、

支 出 済 額 は 9.5 パーセント、

581 億 5,324 万 1,244 円の減少

翌年度繰越額は 0.8 パーセント、

4 億 5,901 万 8,111 円の減少

不 用 額 は 12.6 パーセント、

21 億 8,546 万 4,045 円の減少

となっております。

支出済額が前年度に比べ減少した主なものは、

体育施設費が減少したことなどにより、

教 育 費 240 億 5,191 万 6,946 円の減少

医務費が減少したことなどにより、

衛生費 174 億 6,101 万 7,639 円の減少  
となっております。

翌年度繰越額の主なものは、  
河川整備交付金事業費などの

土木費 320 億 2,743 万 7,645 円  
農村地域防災減災事業費などの

農林水産業費 106 億 1,595 万 6,990 円  
となっております。

不用額の主なものは、  
令和 4 年度新型コロナウイルス感染症緊急包括支援  
交付金国庫返納金などの

衛生費 48 億 3,894 万 4,641 円  
佐賀県食肉センター施設設備整備費などの

農林水産業費 32 億 4,767 万 2,003 円  
となっております。

続きまして、特別会計について申し上げます。

15の特別会計の全体の決算額は、

歳入 2,131億7,869万8,350円

歳出 2,103億5,449万9,497円

となっており、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式  
収支額は、

28億2,419万8,853円

となっております。

この形式収支額には、繰越事業費の財源として、令和  
6年度へ繰り越すべき額7,363万1,900円が含まれて  
おりますので、これを差し引いた実質収支額は、

27億5,056万6,953円

となっております。

また、歳入歳出決算総額の合計を前年度と比べますと、

歳入は 7.4パーセント、

146億3,635万9,974円



歳出は 7.9 パーセント、

153 億 7,859 万 5,975 円

それぞれ増加しております。

これは、主として公債管理特別会計の増加によるものであります。

次に、財産について申し上げます。

土地につきましては、神埼高等学校跡地の売却などにより、

6 万 9,879.3 平方メートル減少し、

年度末現在高は 3,177 万 292.4 平方メートル  
となっております。

建物につきましては、神埼高等学校旧校舎の減少などにより、

4,111.9 平方メートル減少し、

年度末現在高は 155 万 4,988.2 平方メートル  
となっております。

出資による権利につきましては、被災者生活再建支援基金出捐金の減少などにより、

6,188万8,307円減少し、

年度末現在高は 208億1,151万8,727円

となっております。

物品につきましては、試験・測定測量機器類の購入などにより、

136点増加し、

年度末現在高は 7,766点

となっております。

債権につきましては、国民健康保険広域化等支援基金事業貸付金の減少などにより、

11億1,257万4,136円減少し、

年度末現在高は 200億5,556万6,899円

となっております。

基金につきましては、

4億6,517万6,039円減少し、

年度末現在高は1,018億8,110万2,470円

となっております。

年度末現在高が昨年度に比べ減少した主なものを申し上げますと、

新型コロナウイルス感染症対応中小企業金融支援基金は

23億7,977万6,259円減少し

年度末現在高は 5億4,143万2,329円

地域医療介護総合確保基金は

18億6,096万 461円減少し

年度末現在高は 27億1,335万9,773円

となっております。

また、年度末現在高が昨年度に比べ増加した主なものを申し上げますと、

退職手当基金は

25 億                    6,915 円増加し

年度末現在高は        25 億 3,015 万 3,438 円

県債管理基金は

18 億 9,195 万 6,378 円増加し

年度末現在高は        310 億 5,096 万 2,190 円

となっております。

以上をもちまして、令和 5 年度歳入歳出決算の  
概要説明といたします。

何とぞよろしく御審議を賜りますようお願い申し  
上げます。



